

# 取扱説明書

## 《特記事項》

- (1) 解約の際は貸与品(チェーンゲートリモコン、操作盤キー)を返却するものとする。但し、紛失または破損した場合にはリモコン代として 20,000 円(税別)を支払うものとする。操作盤の鍵を紛失した場合、1 本につき 2,000 円(税別)を甲に支払うものとする。
- (2) 「リモコンキーが電池切れの場合、乙(借主)の負担にて電池交換を行うものとする。
- (3) 本駐車場内における乙の自動車の盗難、損傷、滅失等、いかなる事故が発生しても、甲及び管理者は一切 その責任を負わないものとする。
- (4) 「機械式駐車装置 簡易取扱説明書」に記載の注意事項は必ずご確認のうえ、ご利用ください。  
※・車両は必ずバック入庫して下さい。  
後輪タイヤが車止めに当たるまで徐行して駐車して下さい。  
・ドアミラーは必ず格納をお願いいたします。(※ドアミラーが破損します。)
- (5) 試し入庫推奨の物件となります。
- (6) 車両の入れ替えの際は、必ず事前にご連絡のうえ、車検証のご提出をお願いいたします。

## 《注意事項》

### 初回の入庫について

ご契約後は現況有姿でのお引渡しとなります。リアオーバーハング、タイヤ幅、最低地上高等車検証には記載の無いサイズもあることから、使用するお車のサイズが駐車場のサイズ制限内かどうかは必ず現地にてご自身でご確認ください。

初回入庫時には事前にサイズを確認の上、十分注意をして入出庫をお願いいたします。試し入れ時や契約後に事故等が発生した場合、貸主及び管理会社並びに保証会社では一切の責任を負いかねます。

## 《遵守事項》

使用者は本駐車場においては下記事項を守らなければならない。

※月極駐車場一時使用契約約款内の「遵守事項」より抜粋

- (1) 引火性物件その他危険物を持ち込まないこと。
- (2) 火気の取り扱い等をしないこと。
- (3) 車両の出入りの際は駐車位置、交通規制等の駐車場内の秩序について、管理者の指示に従うこと。
- (4) 車両の運転に当たっては安全運転をすること。
- (5) 甲又は丙の許可を得たもの以外、物品の販売、自動車の修理(簡易な修理を除く)その他秩序

を乱す行為は一切行わないこと。

- (6) 駐車場において物件を損傷し又は事故を起こしたときは直ちに甲又は丙に届け出ること。
- (7) 駐車場内に空き缶・タバコの吸殻等を廃棄しないこと。
- (8) 他の車両の駐車位置を侵さないこと。
- (9) 予め駐車場の取扱説明書を確認し、その記載事項に従うこと。
- (10) その他甲又は丙の定める一般的な指示に従うこと。

以上

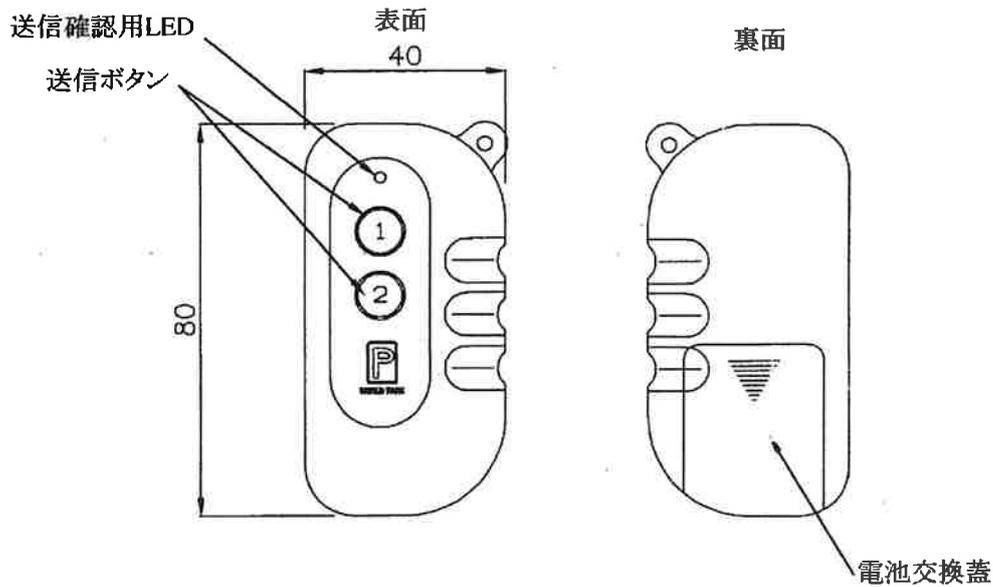
# 機械式駐車装置 簡易取扱説明

## 注意事項

- 操作前に必ず装置内外の安全を確認してください。
- 装置作動中は装置から目を離さず、「非常停止」ボタンをすぐ押せるようにしてください。
- 収容車サイズ、重量を必ずお守りください。  
収容車諸元内の車両でも入庫出来ない場合があります。全長については車止めを移設する事により入庫が出来る場合がある為、ご相談ください。
- 車両は必ずバック入庫して下さい。  
後輪タイヤが車止めに当たるまで徐行して駐車して下さい。
- ドアミラーは必ず格納をお願いいたします。（※ドアミラーが破損します。）
- 同乗者の乗り降りや荷物の積み下ろしは必ず装置の外で行い、運転手のみ装置内へ出入りしてください。装置後方は危険な為、行かないようにして下さい。
- 車のボディカバーは外れて思わぬ事故を招く恐れがある為、使用しないでください。
- 駐車以外の目的で使用しないでください。
- 出庫の際は、後輪が装置前柱を超えてハンドルをお切りください。早くハンドルを切るとお車と装置が接触し故障の原因となります。
- 本装置の操作は、必ず運転者ご自身で行って下さい。
- 出庫完了後、安全ゲート動作範囲に車がない事を確認して安全にゲートを閉めて下さい。お車とゲートが接触し破損します。
- 「7000」番台のエラーはお客様ご自身で回避が可能なエラーコードです。操作パネルの指示に従いエラーを回避して下さい。

※他にも注意事項がございますので取扱説明書を必ずご確認ください。

# ロボットチェーンゲート用リモコン取扱説明書



## 操作方法

1. ゲートの手前で一旦停止をして、人や物の安全を確認して下さい。
2. 発信機(リモコン)をゲート方向に向けて、約1秒間ボタンを押して下さい。
3. 赤ランプが点滅しチェーンが下降します。
4. 赤ランプの点滅が終わり、チェーンが下降したのを確認してから車輦を速やかに通過して下さい。
5. 約6秒経ちますと、再び赤ランプが点滅し、約4秒後にチェーンは自動的に上昇します。
6. 連続して車輦が通過する場合でも各々の車輦でリモコン操作をして下さい。
7. 万一車輦がチェーン上にある時にチェーンが上昇を始めた場合は、もう一度発信機(リモコン)のボタンを押して下さい。

## 注意事項

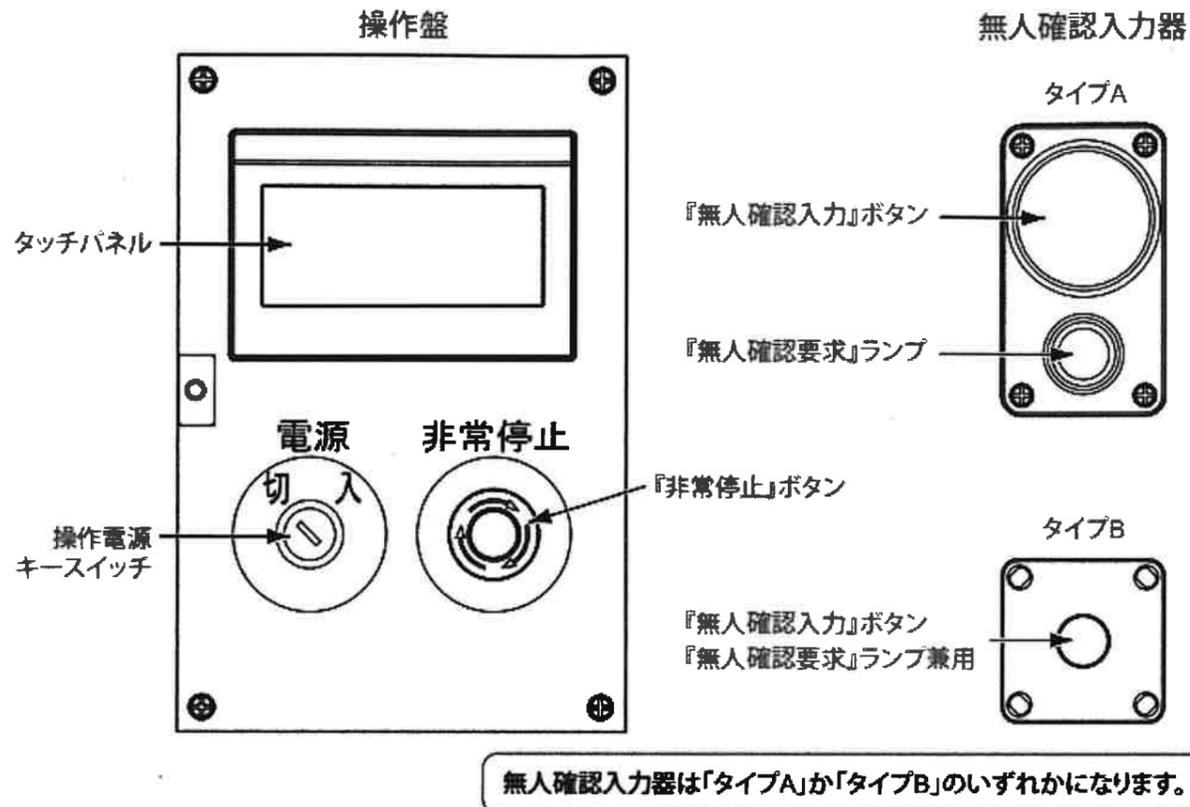
1. 発信機(リモコン)は精密にできていますので、落下、直射日光、又は水に濡らさないようにして下さい。車内では高温になりにくいところで保管して下さい。
2. 電池の寿命は通常1日2回程度の使用回数で、約1年間ご使用になれます。  
なお、お取替えの際は同型の電池と交換して下さい。
3. 長時間(数秒以上)スイッチを押し続けると、電池寿命が極端に短くなります。
4. ゲート本体の赤ランプが点滅しないで、チェーンが上下作動することがありますので、必ずチェーンが下にあるのを確認してから通過して下さい(球切れ)。
5. 数秒は任意で変更している場合もありますので、注意して通過して下さい。
6. 送信ボタン部(グレー全体)には、透明保護フィルムが貼られておりますので、お好みに応じ剥がしてご利用下さい。



## トータルパーキングシステム 株式会社 ワールドパーク

大阪営業所 大阪市北区中崎西1丁目11-12  
〒530-0015 TEL 06-6377-0305 FAX 06-6377-0322  
大阪営業所 東京都新宿区新宿5丁目4-1-706  
〒160-0022 TEL 03-5269-8977 FAX 03-5269-8971

## 3-1 操作盤各部の名称



## 3-2 パレットを呼び出し車を入庫（出庫）させる

「1 ご使用上の注意について」を必ず読み、記載されている内容を理解した上で操作してください。

操作上の注意事項

### 警告

- 本項の操作手順で記載している安全確認は、必ず行ってください。
- 認証番号を入力し、**セット**後 **画面6** (21ページ)の **確定** をタッチすると、装置は自動的にパレットの呼び出し動作や安全ゲートの開閉動作を開始します。安全確認を怠ると、重大な事故の原因につながります。

1 操作盤の扉を開けます。

2 操作電源キースイッチに電源キーを差し込み、『入』側に回します。



- ▶ 電源が入り、タッチパネルに **画面4** が表示されます。
- ▶ **画面4** が数秒間表示された後、自動的に **画面5** に切り替わります。

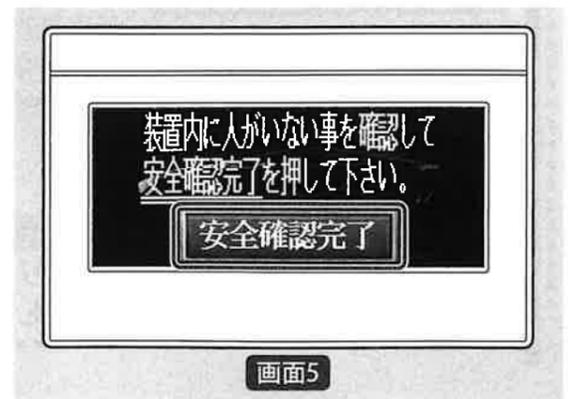
### Point

電源を入れる前に、一度でも乗越え検知装置の光軸を遮った場合には、**画面23** (28 ページ) が表示されます。このときは、装置内に人がいないこと、および乗越え検知装置の光軸を遮っている物がないことを確認してください。



3 装置内、および周囲の安全を確認し、**安全確認完了** をタッチします。

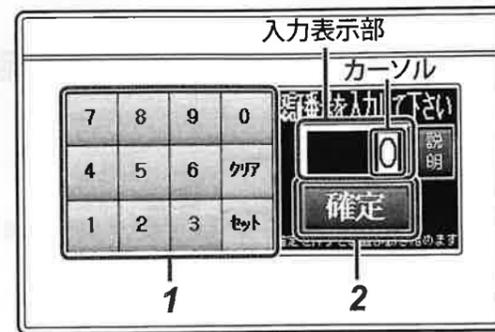
- ▶ タッチパネルの表示が **画面6** に切り替わります。



**4** お客様のパレットを入庫位置に呼び出します。

1 お客様の認証番号を入力し、**セット** をタッチします。

▶ **画面6** の入力表示部に、入力した認証番号が表示されます。

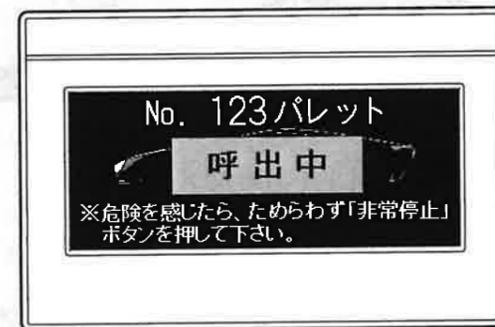


画面6

2 表示されている認証番号に間違いがないことを確認し、**確定** をタッチします。

▶ 認証番号が正しければ、タッチパネルの表示が **画面8** に切り替わり、パレット呼び出し動作が開始します。

▶ パレット呼び出し動作が完了し、安全ゲートが開くと、**画面9** に切り替わります。



画面8

**Point**

- **セット** をタッチしてから **確定** を押すまでに 10 秒が経過すると、入力を取り消されます。
- **説明** をタッチすると、入力ガイダンスが表示されます。
- 入力を間違えた場合は、**クリア** をタッチし、認証番号を再入力してください。
- 認証番号が間違っている場合は、**画面7** が表示されます。このときは、**戻る** をタッチし、認証番号を再入力してください。



画面7

- 入力を取り消された場合や、**クリア** や **戻る** をタッチした場合、**画面6** の入力表示部のカーソルが非表示になります。入力表示部をタッチしてカーソルを表示させたあと、認証番号を再入力してください。

**5** 周囲の安全を十分確認し、車を入庫、または出庫させてください。

**6** 装置内の安全を確認します。

1 開いた安全ゲートの左右の柱に設置してある無人確認入力器の前に立ち、駐車スペース内の安全を確認します。

**Point**

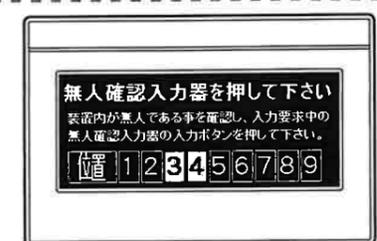
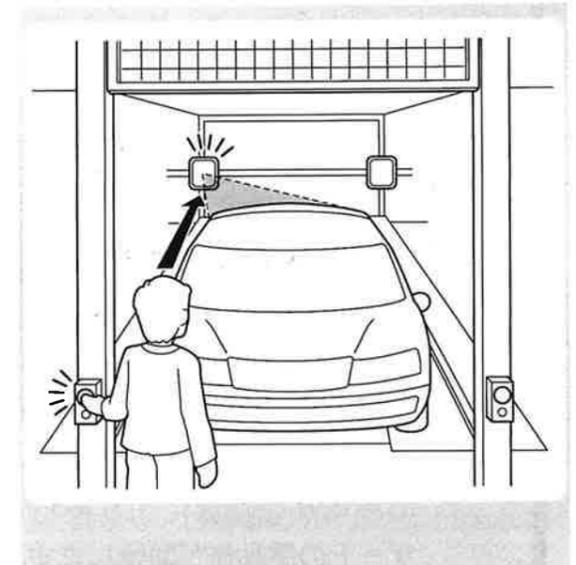
車が駐車してある場合は、駐車スペース内の後部ミラーにより入庫車後方も確認してください。

2 十分に安全を確認したら、無人確認入力器の『無人確認入力』ボタンを押します。

▶ 無人確認入力器の無人確認要求ランプの点滅が消灯します。

**Point**

安全確認が未完了の無人確認入力器がある場合は、無人確認入力器の番号がタッチパネル上で点滅表示します。点滅表示している無人確認入力器すべてについて、安全確認とボタン操作を行ってください。



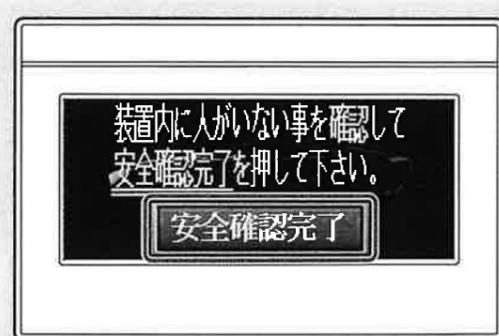
画面10

<点滅表示の例>

## 7 安全ゲートを閉じます。

1 装置内外の安全を十分確認し、タッチパネル内の **安全確認完了** をタッチします。

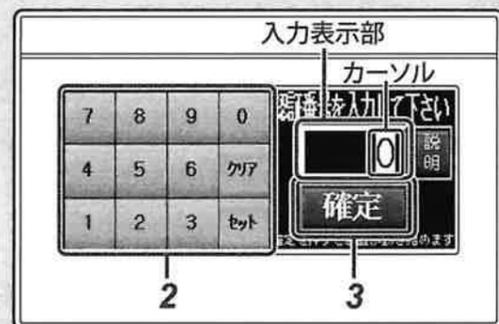
▶ タッチパネルの表示が **画面6** に切り替わります。



画面5

2 お客様の認証番号を入力し、**セット** をタッチします。

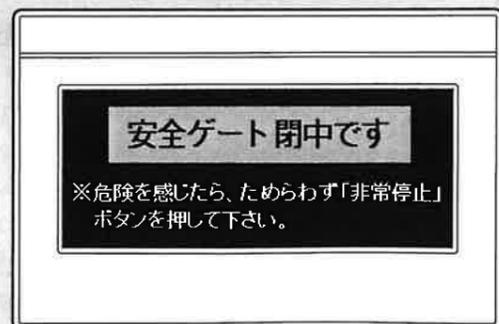
▶ **画面6** の入力表示部に、入力した認証番号が表示されます。



画面6

3 表示されている認証番号に間違いがないことを確認し、**確定** をタッチします。

▶ 認証番号が正しければ、タッチパネルの表示が **画面11** に切り替わり、安全ゲートの閉動作が開始します。



画面11

## Point

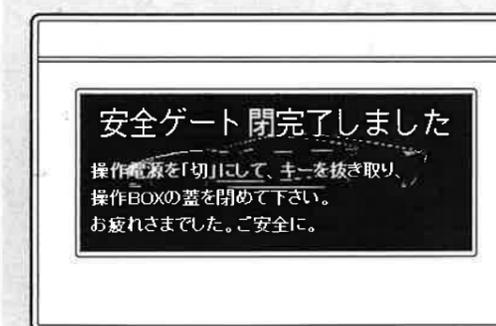
- **セット** をタッチしてから **確定** を押すまでに 10 秒が経過すると、入力を取り消されます。
- **説明** をタッチすると、入力ガイダンスが表示されます。
- 入力を間違えた場合は、**クリア** をタッチし、認証番号を再入力してください。
- 認証番号が間違っている場合は、**画面7** が表示されます。このときは、**戻る** をタッチし、認証番号を再入力してください。



画面7

- 入力を取り消された場合や、**クリア** や **戻る** をタッチした場合、**画面6** の入力表示部のカーソルが非表示になります。入力表示部をタッチしてカーソルを表示させたあと、認証番号を再入力してください。

▶ 安全ゲートの閉動作が完了すると、タッチパネルの表示が **画面12** に切り替わります。



画面12

## 8 操作電源キースイッチの電源キーを『切』側に回します。



## 9 操作電源キースイッチから電源キーを抜き取り、操作盤の扉を閉めます。